

# Window

ウィンドウ 福祉のまどぐち

第45号

## 主な記事

- ・ 新年のごあいさつ
- ・ 社会福祉協議会ってなあに？
- ・ アート&カフェ
- ・ キムチづくり講習会（久保間区） など

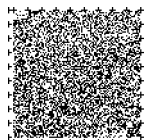


久保間区で行われた「キムチづくり講習会」取材しました。韓国出身の方より本場の味と作り方を教わり、参加者の皆さんは興味津々にお話を聞いていました。詳しくは、P5下部をご覧ください。

この広報紙には、SPコードが付いています。視聴覚障害者の方もスピーチオで音声確認ができます。



この広報紙は、皆様の会費と共同募金の配分により作成致しました。



社会福祉法人 山元町社会福祉協議会 山元町ボランティアセンター（協議会内）  
山元町浅生原字日向12番地1 TEL 0223-37-2785 FAX 0223-35-6068

○訪問介護事業所 山元町真庭字名生東119番地1  
TEL/FAX 0223-37-5123

○山元町基幹相談支援センターやすらぎ（訪問介護事業所内）  
TEL/FAX 0223-37-5457

○山元町共同作業所 山元町真庭字名生東75番地7  
TEL 0223-37-0205 FAX 0223-37-0203



## 新年のごあいさつ



# 「新春をむかえて」

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、山元町社会福祉協議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。令和8年の年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、役員のご改選時期に当たり、新しい理事や監事、評議員の方をお迎えしてスタートをいたしました。私たちの町においても生活課題や福祉課題は、複雑多様化している状況にあります。高齢者や障がいのある方々、子育て世代、また独居の方々への支援の必要性がより一層高まっていますが、当協議会では、地域の皆様や関係団体・関係機関と手をたずさえながら、安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めております。

特に、積極的に地域活動に関わることにより地域住民同士の互助活動の活性化を図ってまいりました。また、ボランティアの育成や活動への相談、福祉ニーズに対応した情報提供を行いました。その中で、世代を超えた交流の場が生まれ、多くの方にご参加いただきました。災害時に備えた見守り体制の整備にもつながっております。生活困窮者支援としてフードバンクやフードドライブ活動にも力を入れてまいりました。これらの活動は、ひとえに町民の皆様のご理解とご協力があったることと、深く感謝しております。

本年も、「誰もが安心して暮らせる山元町」を目指し、地域福祉の充実に努めてまいります。少子高齢化や人口減少が進む中で、地域のつながりや助け合いの精神がますます重要になっています。若い世代から高齢者まで、すべての町民が支え合う仕組みをつくり、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるよう、全力を尽くしてまいります。

社会福祉協議会では高齢者・障害者への訪問介護事業や障害のある方々や保護者等からの相談活動、障害福祉サービス事業も行ってまいります。地域住民の皆様の「声」を大切にして、よりよい活動につなげてまいります。どうぞお気軽に、私たち社会福祉協議会にお声をお寄せください。今後も、皆様と共に歩み、共に考え、共に支え合う協議会でありたいと願っております。

結びに、皆様のご健康とご多幸、そして山元町のますますの発展を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 山元町社会福祉協議会  
会長 菅野 正彦



### 「ラジオ体操」のはじまりって？

町内でも活動が少しずつ増えてきている「ラジオ体操」。始まりは、逓信省(ていしんしょう)簡易保険局が、昭和3年(1928年)に「国民の体力向上、健康の保持増進を図る」目的で「国民保健体操」という名称で始まり、現在では「ラジオ体操」として広く知られています。

誰もが小さいころから体操したことがあり、曲が流れれば自然と体を動かしたくなる「ラジオ体操」は、立位でも座位でもでき、全身を使って動くことができます。また動きの中には前屈・後屈やひねり、屈伸など様々な関節運動があるため、朝や運動前など動き始めに行うことで、ウォーミングアップとしての効果も期待できます。5分程度で簡単に行える体操なので、その日の体調などに合わせて強度を調整し、無理なく毎日身体を動かしてみよう！

# 『社会福祉協議会』ってなあに？

(全国社会福祉協議会HPより引用)

社会福祉法に基づきすべての都道府県・市町村に設置されている非営利の民間組織です。それぞれの自治体で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな下記の活動を行っています。



## 制服リユース事業 (愛称：譲りっこ)

必要とされている方へ、大切な制服をリユースしませんか？

### 【対象】

○山元中学校指定制服

(令和5年度卒業生からのもの)

※対象外：学生鞆、シューズ、体操服等

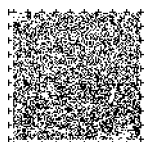
(状態が良くないものは受取不可)

### 【注意事項】

○クリーニングのご協力をお願いいたします。

○利用希望の方は、個数に限らず一律で運営費として、1,200円のご協力をいただきます。

○お取り置きはできかねます。



詳細は、公式LINEをチェック！  
在庫状況確認や、ご相談・お問い合わせが可能！  
お気軽にLINE、電話でお問い合わせください。

◎お問い合わせ・申込先

山元町社会福祉協議会 法人事務局

電話番号：0223-37-2785

# 「アート&カフェ」開催！

障害のある方への理解を深め、誰もが共に支え合う地域社会の実現を目的とし、「山元町障害者地域協議会相談支援部会」（共催：障害者地域活動支援センターポラリス）による、障害者啓発事業「アート&カフェ@山元町役場」が12月4日に開催されました。

約140名の方々が来場され、利用者が描いたアート作品や、カフェを利用しながら利用者・支援者との交流が図られ、地域のつながりを感じる良い機会となりました。



相談支援専門員の皆さん

- 相談支援事業所ひなた 様
- 相談支援センターT・Mあい 様
- 基幹相談支援センターやすらぎ



## 就労継続支援B型事業所 山元町共同作業所

工房地球村

&

お菓子のご紹介

工房地球村では、20名の利用者さんが元気に活動しています。障がいがありながらも地域でいきいきと暮らせるように、自立と社会参加を目指して日々いろいろなことにチャレンジしています。



### アップルパイ大好評販売中！（※期間限定販売）

山元町産のりんごを使用し、シナモンを使わず煮上げ、パイにしました。その他、クッキー等の焼菓子もシンプルな材料で手づくりしています。

ただし、数量に限りがございますので、事前にご相談いただけますと、確実にご用意することが可能です。ぜひご賞味ください！



### 工房地球村 お菓子販売場所

- 工房地球村 事務所
- やまもと夢いちごの郷様
- ローソン巨理山元店 様
- ローソン坂元駅前店 様



### ◎ご注文・お問合わせ

山元町共同作業所（工房地球村）  
住所 〒989-2112 山元町真庭字名生東75-7  
TEL：0223-37-0205 / FAX：0223-37-0203

お菓子についての詳細は、こちらの二次元コードよりホームページからもご覧いただけます。



# まもりーぶ生活支援員



## 【募集要件】

- ◎健康で業務に従事できる方
- ◎普通運転免許証を所有している方

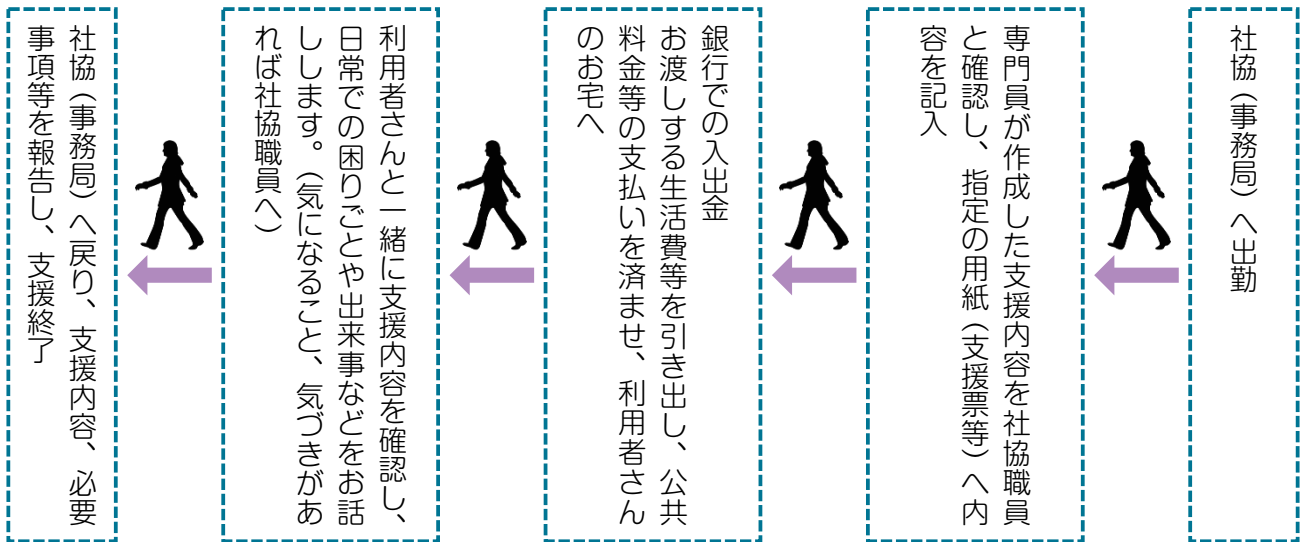


# 募 集 中 !

## 生活支援員とは…

支援計画に基づき、定期的に利用者さんのお宅を訪問し、生活に必要な預金の出し入れや、郵便物の確認のサポートなどを行います。

## 一日の流れ（一例）



活動日数平均：週1回～月1回（利用される方によって異なります）  
活動時間平均：1時間～1時間30分程度

※有償活動となるため、  
旅費・活動費等が支給されます。

まもりーぶは、高齢の方や障がいがある方が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをする事業です。地域で暮らす方々と一緒に支援していきましょう！

## 「キムチづくり講習会」in 久保間区

12月7日、韓国出身の方を講師に「キムチづくり講習会」が久保間区（主催：久保間いきいき・ふれあいサロン）で開催されました。参加者は区民、講師友人など、総勢20名が参加し、本場の味・作り方に皆さん興味津々でした。

2年目の開催となったこの講習会は、以前にも行われた「キムチづくり」を覚えていた方から「またやりたい」との一言から始まったそうです。キムチの他にも、韓国の伝統的な粉物料理である「チヂミ」も皆さんで作り、自分たちで作った料理を囲み、楽しいひと時となりました。



具材も協力してカット！



味の決め手となるヤンニョムづくり



カボチャと白菜チヂミ



キムチを漬け込む作業

